

＜東部地域療育センターぽけっと 2021 年度児童発達支援評価表＞

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わから ない	ご意見		
環境 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3	1	1	・ボランティアの方にも協力いただ いていて配置はよいと思いま す。朝、園庭に保育者が少ない ことがあって気になっています。 ・専門性は適切であると思いま す。 人数はもう少し増やして欲しい です。 ・専門分野の方の療法にもっと入 れるようにしてほしいです。	朝の時間も職員が適切に配置でき るよう努めています。 配置基準については保護者の 方々と行政に要望をあげていき ます。 これまで以上に訓練士と子ども の姿を捉え合い、よりよい療育が できるようにしていきます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(※1)になっているのか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	23	4				・体感が不安定な子どもにとっての トイレについて。家では、オマル、 前の療育園では脇の下にU字型 の補助具を支えとして入れられる ようにして、おしっこができて いました。	ご要望の補助具を導入するよう にいたします。また、家庭と情報共 有に努め、子どもの特性に応じた環 境を整えていくように心がけます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか	20	5	2				
適切 な支 援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(個人懇談で確認しているもの)が作成されているか	27						
	6 個別支援計画(個人懇談で確認しているもの)には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26				1		
	7 個別支援計画(個人懇談で確認しているもの)に沿った支援が行われているか	27					・お昼寝はしないので、午睡の時 間に本人に合ったとりくみをして もらっています。	
	8 活動プログラム(※2)が固定化しないよう工夫されているか	26				1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	12	3		・コロナ禍で機会がなかった。 ・コロナ館のため仕方がないと思 う。	
保護	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	4		2	・説明いただけたと思いますが、忘 れてしまいました。		

者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26			1			
	12	保護者に対して家族支援プログラム(保護者研修)が行われているか	26	1			・コロナ禍で研修を行うことが難しいが、zoomなどで柔軟に対応してもらえるとありがたい。	ご意見ありがとうございます。研修の機会を減らすことがないようzoom導入についても検討していきます。 ・コロナ禍でも開催していただいで感謝しています。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	27					・バス登園で毎日捉え合うというようにはならない。状況確認ができていないが、課題(園と家とでの子どもの姿の違い、といったこと)を共有できるといい。	ご意見ありがとうございます。親子通園日の送迎の時間を大切に、子どもの姿、課題を丁寧に共有できるよう心がけます。
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27						
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	3		1			
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	5	2	1			
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26			1		・メールで緊急連絡が来るが、通知がないので気づけない時がある。ラインの公式アカウントなどがあるとよいのではないか。	ご意見ありがとうございます。ラインの公式アカウントは検討していませんが、メールの折り返しできなかったときには電話で連絡をするなど、うまく情報が伝達できるように努めます
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	2		1		・行事予定はできるだけ早めのお知らせがあるとよい。直前だと参加が難しい。	ご意見ありがとうございます。できるだけ早くお知らせできるよう努めます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25			2			
非常時等の対応	20	感染症対応マニュアル、緊急時マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発作を想定した訓練が実施されているか	17	5		5	・訓練されていると思う。発作を想定した訓練の実施までは認識していない。 ・日々状況変化がある中で、マニュアルをブラッシュアップしていくべきだと思う。また、定期的に保護者に対してマニュアルを周知することがあった方がよいと思う。	ご意見ありがとうございます。状況変化に応じたマニュアルづくりをしていきます。また、状況に応じて保護者に説明、周知することもしていきます。	

	21	非常災害の発生に備え、定期的 に避難、救出、その他必要な訓 練が行われているか	24	1		2	・訓練の頻度や詳細まで認識して いない。	
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしてい るか	25	2			・楽しみにしている部分もあると思 うが、隣のクラスの方が安心する ようで、本人も行きたいと話してい ます。	ご意見ありがとうございます。コロ ナ感染に配慮しながら、クラス保 育を基本として他クラスとの交流も 大切にしたあそびづくりもしてい きます。
	23	事業所の支援に満足しているか	24	2	1			

(※1)「本人わかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

(※2)「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

事業者向け 児童発達支援自己評価表

記入年月日:令和 4 年 3 月 25 日

		チェック項目	はい	いい え	工夫している点、課題や改善すべき点など
環 境 体 制 整 備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18		
	2	職員の配置数は適切であるか	18		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。 また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情 報伝達等への配慮が適切になされているか	17	1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子 ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	1	時間的、物理的に難しい時もある
業 務 改 善	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広 く職員が参画しているか	18		情報の伝えあい
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施す るとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	18		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業 所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及 び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	18		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か	18		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	18		
適 切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的 に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	18		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメン トツールを使用しているか	18		

	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18		地域支援の視点を深めていく必要あり
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	18		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	18		
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	18		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	18		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	18		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	18		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	18		児童発達支援事業所等の見学・内容等を確認できるとよい
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	6	コロナ禍で機会を持っていない コロナ禍で難しいこともあるが年長などいける際は行っている
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18		
		31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	18	
保護	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18		

	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	18		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	18		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	18		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	18		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	18		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	18		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	18		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	18		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	18		